

アミュプラザおおいた 2025年度営業概況

アミュプラザおおいたの2025年度（2025年4月～2026年3月）営業実績ならびに営業概況をお知らせいたします。

1. 売上高及び入館者数について（2025年4月～2026年3月）

売上高 254億円（前年比102.2%）
過去最高売上高更新
（2024年度 249億円）

入館者数 2,146万人（前年比99.7%）

2. 概況について

アミュプラザおおいたは、2026年4月16日に開業11周年を迎えます。これまで延べ2億3千万人を超えるお客さまにご来館いただき、心より感謝申し上げます。

2025年度は、メッセージテーマに「心をこめて」を掲げ、一つ一つの取り組みに想いを込めた施設運営を行ってまいりました。開業10周年を記念したテナントとの協業、創業90周年を迎えた地元百貨店トキハとの連携強化など地域と一体となった取り組みの推進、JQカードの会員向け施策やJRキューポアプリを活用したポイント施策による売上確保、話題性のある催事誘致等により、入館者数は前年を下回ったものの、売上高は前年を上回り、過去最高売上高を更新し254億円となりました。

また、前年度に引き続き、従業員満足度（ES）の向上に向け、全館休館日の設定、営業時間のフレックスタイム制度、パワーチャージ休暇制度、繁忙期における一時託児所の開設など、働きやすい環境整備に積極的に取り組みました。

あわせて、お客さま満足度（CS）の向上に向けては、館内環境の改善や利便性向上施策を進めるとともに、快適で心地よい滞在体験の提供に注力しました。

開業11周年を迎える2026年度も、「安全・安心」を基本に、「ひととまちに いろいろを ワクワクを 感動を」お届けできるよう、常に新しいモノやコトをご提案し、地域のみなさまとともに大分市中心部のにぎわいづくりと情報発信に努めてまいります。今後ともアミュプラザおおいたへの変わらぬご愛顧とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

2025年度の主な取り組みについて

会員施策（JQカード・JRキューポ）

JQカードは会員数約15万人まで拡大し、各種会員施策も好評を得ています。また、2023年度より導入したJRキューポは利用率・付与率ともに年々伸長しており、重要な会員施策として定着しつつあります。今後も両施策を軸に、顧客満足度向上と来館促進を図ってまいります。

新店舗オープンと話題性のある催事展開

新たに12店舗がオープンし、そのうち3店舗が大分初出店となりました。なかでも4年ぶりに大分再出店となった「LUSH」、フードコート業態日本初出店となった「ジョイフルエクスプレス」が高い注目を集め、館の話題性と魅力向上につながりました。また、期間限定催事においては、世代を問わず幅広い層から支持を集めるキャラクターコンテンツの展開により、ファミリー層をはじめとした新たな来館動機を創出し、館内のにぎわい創出に大きく寄与しました。

2025.11.20
NEW OPEN!



LUSH FRESH
（化粧品）

2025.12.17
NEW OPEN!



（ファミリーレストラン）



お客さま満足度向上に向けた取り組み

フードコート内にファミリースペースを新設し、ベビーカー置き場や小上がり席、乳児席、調乳器の設置など、子育て世代が利用しやすい環境を整備しました。また、一部トイレのリニューアルも実施し、館内の快適性向上を図っています。今後もお客さま満足度向上に向けた環境整備を継続してまいります。



地元百貨店との垣根を越えた共創連携

アミュプラザおおい10周年、トキハ90周年の節目を迎え、「100周年」をフックに両施設の連携をさらに強化しました。デジタルスタンプラリーや駐車場サービスの連携を実施するとともに、ビジュアルを共同で制作し、まちなか全体の一体感を発信しました。今後も施設の枠を越えた連携を通じて、中心市街地のにぎわい創出に取り組んでまいります。



2026年度の取り組みについて

2026年度は、周辺環境の変化やお客さまニーズに対応するため、施設の更なる魅力向上に取り組みます。秋には飲食ゾーン「いっぶく横丁」の拡張を予定しており、日常利用から観光利用まで幅広くお楽しみいただける空間づくりを進めてまいります。また、7月には温浴施設「シティスパてんくう」をリニューアルし、今まで以上に非日常を感じていただける上質な癒やしの体験を提供します。それぞれの詳細については、時期が近づき次第あらためてお知らせいたします。

